

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			担当職員間のMTGや、職員面談を通じて業務改善に努めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			令和6年度受審予定。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			法人内外の研修に参加。また事業所として、虐待防止研修、卒後の進路研修を実施した。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者面談など(年3回)でニーズの把握に努めている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			子どもの特性や、適応行動の状況把握を行える書式を使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			音楽療法内のプログラムは音楽療法士が立案している。長期休み中のプログラムは事業担当者、支援員で立案し実施している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			音楽療法内ではその時々に合わせてプログラムを変化させている。 また、今年度は外出を再開したり、パラアートへの一部利用児の参加、壁面アート作成にと組んでいる。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援員、音楽療法士、職員で打ち合わせを行うようにしている。状況に応じて個別や全体で打ち合わせをするようにしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			音楽療法士を含む職員間で、振り返りを行っている。共有事項は、次回来所前の打合せにて支援員を含めて共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			今年度は、参集がなかったが、必要に応じて参画していく。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療的ケアが必要な児童がいる際には、すぐに保護者と連絡がとれるようにやりとりしている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			必要に応じてやり取りを行っている。また、相談支援事業所が関わっている児に関しては、モニタリングなどの際に情報共有を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて情報共有を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		具体的な企画等はしていないが、外出活動の際、障がいのない子どもとのやり取りの機会がある。保護者アンケートの意見等を踏まえ、必要性も含め今後検討していく。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			自立支援協議会をはじめ、作業所連絡会における、児童部会に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		○		ぴっころで直接ペアレント・トレーニング等の講習会や講演会は企画していないが、情報提供や、保護者面談等で必要に応じて、支援を行っている。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年1回保護者会を開催している。今後保護者からのニーズに応じて検討していく。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			会報は発行していないが、保護者会や保護者アンケートを踏まえての取組み等の情報発信を行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			今年度も、関係者を対象に事業公開を実施。また、支援員として地域住民に協力をいただいている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各対応マニュアルを作成し、びっころ職員室、活動室前に、掲示・保管している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			館内の避難訓練に年1回参加している。曜日ごとに年1回避難訓練を行っている。今後、夏休み期間だけでなく、通常の利用の際にも実施できるよう、計画していく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			職員、支援員と共に年1回虐待防止の研修を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		現在、食物アレルギーのある児童はいないが、今後そうした児童がいた場合には対応をしていく。また、食物アレルギーが発生した際のマニュアルを整備していく。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			